

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK13)

(函館水試担当地区)

2023年7月5日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 6.0	6/29	0	18.5	31.51	0	0	0	140	50	Dt10,Di10,Dro30
		5	16.4	32.01	0	0	0	1,210	30	Dt10,Di10,Dro10
		10	14.3	32.20	0	0	370	1,990	280	Dn180,Dt30,Di70
		15	13.1	32.68	330	0	210	1,230	1390	Dn1300,Dt10,Di70Dro10
		20	11.9	32.61	1,070	0	140	530	350	Dn320,Dt10,Di10,Dro10
		25	9.0	32.81	2,050	0	160	520	690	Dn680,Di10

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェンシカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部で1,000細胞/Lを超えて出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部で出現しています。

噴火湾東部の6月下旬の水温は9.0~18.5°Cです。

(担当: 夏池真史・水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK12)

(函館水試担当地区)

2023年6月19日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 3.5	6/12	0	10.0	32.64	2,500	0	30	140	620	Dn620
		10	8.9	32.72	930	30	0	130	150	Dn150
		20	8.2	32.71	100	20	10	20	70	Dn70
		30	7.0	32.74	0	0	0	0	20	Dn20
虻田 噴火湾東部 14.0	6/6	0	12.1	32.17	3,500	0	0	110	30	Dn30
		5	10.7	32.17	11,900	100	0	110	210	Dn210
		10	8.6	32.85	26,600	0	0	20	130	Dn130
		15	7.8	32.95	16,100	0	0	0	20	Dn20
		20	7.1	33.03	6,300	0	0	0	180	Dn180
八雲 噴火湾北西部 5.0	6/14	0	15.0	31.67	520	0	0	1520	140	Dn60,Di70,Dro10
		5	13.0	32.00	300	0	230	770	1710	Dn1610,Di70, Dro20,Dt10
		10	12.0	32.13	13,200	0	140	1220	1300	Dn1160,Di100, Dro40
		15	11.7	32.16	49,100	0	160	180	580	Dn560,Di20
		20	11.7	32.31	18,400	0	20	40	200	Dn200
		25	11.3	32.38	1,450	50	20	80	30	Dn30
鹿部 噴火湾湾口部 13.0	6/13	0	13.0	32.13	30	0	30	230	210	Dn190,Dt10,Di10
		10	10.6	32.36	2,900	0	150	310	140	Dn140
		20	9.3	32.54	33,600	0	180	460	320	Dn320
		30	8.2	32.68	11,400	0	10	30	160	Dn160
		40	6.2	32.94	14,000	0	20	80	30	Di30

At=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ac=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 A. catenella)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=Dinophysis fortii ティノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ティノフィシス ノルウェンガ, Dt= Dinophysis tripos ティノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ティノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ティノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ティノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ティノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ティノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾湾口部で**10,000細胞/Lを超えて**、太平洋中部で**1,000細胞/Lを超えて**出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾湾口部で出現しています。

太平洋中部の6月中旬の水温は7.0~10.0°C、噴火湾東部の6月上旬の水温は6.6~12.1°C、噴火湾北西部の6月中旬の水温は10.4~15.0°C、噴火湾湾口部の6月中旬の水温は6.2~13.0°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK11)

(函館水試担当地区)

2023年6月7日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 9.0	6/1	0	7.6	32.48	660	0	0	10	40	Dn40
		10	4.7	32.73	0	0	10	0	150	Dn150
		20	3.7	32.77	10	0	0	0	0	
		30	3.3	32.81	0	0	0	0	0	
森 噴火湾南西部 7.0	6/1	0	14.1	32.12	0	0	0	0	0	
		10	12.6	31.94	0	0	0	20	10	Dn10
		20	8.6	32.54	6,850	0	0	0	110	Dn110
		30	7.1	32.69	3,850	0	0	0	20	Dn20
知内 津軽海峡 9.0	6/1	0	13.0	33.80	430	0	0	0	10	Di10
		10	12.4	34.01	120	0	10	0	10	Dru10
		20	11.8	34.05	0	0	10	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェンガ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾南西部で**1,000細胞/Lを超えて**、太平洋中部、津軽海峡で**100細胞/Lを超えて**出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾南西部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の6月上旬の水温は3.3~7.6°C、噴火湾南西部の6月上旬の水温は7.1~14.1°C、津軽海峡の6月上旬の水温は11.8~13.0°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)